石部南学区
まちづくり協議会広報

平成２３年１０月１５日発行

第１７号

広報部会

発行：石部南学区まちづくり協議会　湖南市石部南 3-5-1　石部南まちづくりセンター内　電話　0748-69-7068

開催予告　石部南学区ふれあい祭り

今年も下記の要領でふれあい祭りを実施します。
多数のご来場、お待ちしております。

今年の目玉

日　時：**11月　6日(日)9:00～14:00　雨天決行**

場　所：**石部南まちづくりセンター・センター前広場**

体験・試食コーナー（無料）
- そば打ち体験　・芋つぶし体験
- いも掘り体験（子供限定）
- もちつき体験
- 甘酒・ぜんざい

（いずれも数に限りがあります）

体験コーナー
- 天体望遠鏡
- パソコン教室
- 竹細工

演技披露
- 太極拳

写真撮影サービス（無料）
- 撮影した写真を、即お渡しします

販売コーナー
- 地産地消販売
- 焼き芋
- 福祉施設展示販売

展示コーナー
- 南学区各区の活動報告
- 声かけあいさつ運動
- 石部南幼稚園
- センター講座作品
- 一般住民作品
- 石部南小学校
- 阿星保育園
- まち協活動報告

内容は、一部変更する場合があります

シンボルマーク　決定！！

公募中のシンボルマークは、５点の応募があり、厳正な審査の結果、石部南区にお住まいの荻田嘉弥さん(69 歳・一級建築士)の作品が最優秀賞に決定致しました。
今後各場面で積極的に使っていきます。

ブルーは湖南市、ピンクは福祉に優しいまちの石部南学区を示します。
橙色の楕円は、５区（東寺区、西寺・丸山区、石部南区、宮の森区、宝来坂区）のふれあいを表し、アンテナを高く、耳で良く聴き、しっかりとした足で前進し、足下は地域に確実に根付いています。楕円の傾斜は、前進、躍動を表現。
ゆるキャラをイメージしています。

西寺地区の伝統行事 ‘いもち送り’ に まち協も参加

７月１６日(土)夕刻より西寺地区で『いもち送り』が執り行われました。参加者全員、三聖神社にお参りした後、氏子総代を先頭に松明を持った行列が続き、五穀豊穣を祈りました。今年もまちづくり協議会より一般参加、伝統行事を盛り上げました。

スポーツフェスティバル　９月２５日(日)野洲川親水公園にて、湖南市スポーツフェスティバルが開催されました。当学区からは、宝来坂区が３位、石部南区が５位に入賞しました。

安心安全部会

・サマーフェスタではペットボトルタワー、舞台等の設計を担当。
・現在、防災ハザードマップの作成中。資料収集のため、１０月中に各区を現地確認の予定。

環境部会

４月３０日に種を蒔いたプランターの花が、『きらめきサマーフェスタ』に立派な花を咲かせました。

８月２０(土)宮の森、８月２１日(日)宝来坂の各夏祭りに農産物販売を出店しました。いずれも大好評でした。

生涯学習部会

６月２５日(土)西寺地先にて松明づくりを実施。参加１４名。また８月７日(日)の”きらめきサマーフェスタ”には、パターゴルフ大会を担当。参加者３１名。

部会活動紹介

広報部会

８月　７日　フェスタ写真、ビデオ撮影
　　レーザー&花火の企画担当
８月２２日　HP 作成講習会を開催
９月１４日　シンボルマーク決定
９月１５日　広報紙第１６号発行
９月１８日　DVD 配布
随時ホームページ更新中

石部南学区まちづくり協議会のホームページアドレス
http://www.ishibe-minami.net/

各自治会活動だより

宝来坂区

７月２３日（土）１８人の参加でパターゴルフ大会を行いました。ホールインワン２個、イーグル６個、バーディ６３個と、すばらしい大会になりました。景品、参加賞は地元産の近江米でした。優勝は長寿コース・大島さん、常楽コース・熱野さん。　また、７月２４日(日)には『そうめん流し大会』を実施、同時にすいか割り大会も行ないました。また、８月２１日(日)には雨天の中、『夏祭り』を開催。９月１８日には『敬愛の集い』を開催。７０歳以上の人１４５名、みなさん大変お元気です。

宮の森区

８月２０日（土）夏祭りを開催。太鼓の先導で「たる神輿」「ドラエモン神輿」が、元気な子どもたちにより町内を巡行。午後は、地蔵盆。夕方からは、小雨となりましたが、祭りの本番。子どもから大人まで盛りだくさんのプログラムで、全員とても楽しい時間を過ごしました。売上金の一部は東日本大震災の義援金に！今回の目玉は、ペットボトルによる東京スカイツリーの１２０分の１大の「宮の森スカイツリーです。これは、「きらめきサマーフェスタｉｎ石部南学区」で使用されたものの再利用。青・赤鮮やかにライトアップされました。

石部南区

７月３１日（土）『夏祭り』が石部南まちづくりセンター前公園にて参加者約１０００名で開催されました。当日は、バルーンショー、バナナの叩き売り、南京玉すだれ、キッズダンス等のショーと江州音頭の盆踊りがあり、各種模擬店の味を楽しみながらの楽しい一日でした。また、９月１８日（日）にはホテル”サンクレスト甲西”において『敬老の集い』が参加者約７０名で開催され、楽しく一日を過ごして頂きました。

西寺・丸山区

９月１９日(祝)西寺集会所にて「敬老の集い」が開催されました。受付で全員の写真を一人ずつ撮影。１１時より式典、その後石部太鼓に始まり、舞踊やハーモニカ演奏などを楽しみました。

東寺区

８月２０日（土）地蔵盆の行事が行われました。子どもたちが長寿寺山門前に集まり、住職のお祓いの後全員で唄を合唱しました。その後のお楽しみ会では、流しそうめん、鉄板焼きをいただきました。また、たくさんの打ち上げ花火があり、子どもたちは夏休みの楽しい思い出をつくることができました。また、１０月２日(日)には東寺グランドで第４４回リクレーション大会が行なわれました。

連載 歴史の小径

第７回

郷土の歴史を振り返って　　竹内　利夫氏著書より
八石教会と大原幽学　その２

明治７年７月 23 日に三代目教主となった石毛源三郎は明治 22 年８月、長部村にある改心楼の学舎とまったく同じ学舎を石部・丸山の地（地形も長部村に似ていた）に設立し、門人の学習の場とし、この学舎を“八石教会所”名付けた。八石とは長部村の学舎のある地名からとったものである。幽学の教えはその後も石部に根付き三代目教主の元で門人数名で墓守をしながら自活の計として自ら農業を起こし、日々の禁煙・禁酒の節約を門人に教え、明治 43 年３月に修道会を設立し、風俗は勿論のこと町民に生活費を切り詰め一日に一銭の貯金をするように勧め、夜間一時間ずつ藁細工をし、一夜二銭とすれば農家戸数全体で一年で何々の金額になると、全町の住民に一致団結をして質素倹約を教えた。この修道会は会則第 18 条まで定めその他きびしい附則や申し合わせ規則も定められ風俗矯正なる団体が組織されていた。だが、政府の目はこの時代になってもまだ厳しく、度々手入れを受けたようである。

今は荒れ果てた丸山の八石教会所の裏山に、一体の碑が建っている。手入れがされていないので、竹や木が茂り覆いかぶさる倒木の中を踏み入り、小高い丘のような場所に建っている石碑であるが、その石碑の裏側には漢字で何か記されている。汚れなどが激しく内容ははっきりとは読み取れないが、2 字の名前が書かれている。　　＜完＞

大原 幽学